



我が家の
ひ
お陽さま
シリーズ ④

～葉っぱ見つけたよ～

7月13日におぐくに保育園で行われた、こども愛ランドでは、健康の森よこねから採ってきたカエデやクワなどの葉っぱを使ったかるたや、それをおかずに見たてたお弁当づくりをしました。自然な色や形を生かした遊びに、子どもたちは夢中になっていました。



人と野生鳥獣との適切な関係を維持するために

鳥獣被害の防止に向けた取り組み



近年、日本各地で、行動範囲を拡大した野生鳥獣による被害が大きな社会問題になっています。本町においても、ほとんどの地域で、野生鳥獣が農作物を荒らすなどの問題が起きています。また、人への危害を加えることも懸念されています。なぜ、このような被害が発生しているのでしょうか。今回は、野生鳥獣被害に対する町の取り組みを紹介します。

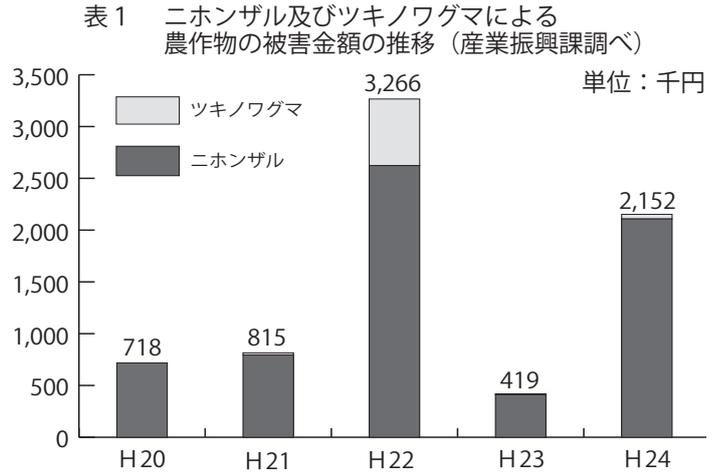
被害の現状

本町では、平成9年頃から周辺部の集落において、サルやクマなどの野生鳥獣が農地などに出没し、栽培している野菜や果物を食べたり、田畑を荒らしたりする被害が確認されています。特にここ数年は、野生鳥獣の活動範囲が広がり、被害の拡大がみられています。

これまでも町では、野生鳥獣被害について、捕獲による有害駆除や奥山への追払いなど、様々な対策を行ってきました。しかし、農作物の被害金額はその年によって大きく変動する傾向(表1参照)にあります。過去の被害状況だけで判断せず、効果的な対策を継続して実施していくことが必要となっています。

被害が増加している原因として、かつて人々が狩猟や燃料となる薪などの採集のために訪れていた里山に、生活形態の変化により人が入らなくなったことで、野生鳥獣が里に近づきやすい環境が増えたことや、天候不順によるエサ不足などが考えられます。また、人口減少や農業従事者の減少に伴う、耕作放棄地の増加があげられます。併せ

生息範囲が 拡大する野生鳥獣



被害が増加している原因として、かつて人々が狩猟や燃料となる薪などの採集のために訪れていた里山に、生活形態の変化により人が入らなくなったことで、野生鳥獣が里に近づきやすい環境が増えたことや、天候不順によるエサ不足などが考えられます。また、人口減少や農業従事者の減少に伴う、耕作放棄地の増加があげられます。併せて、被害を受けたことにより耕作を継続する意欲が失われ、結果的に耕作地の荒廃を加速させている一面があります。それは、野生鳥獣にとつて格好の生息場所や隠れ家を増やすことになり、生息適地の拡大に拍車をかけることにもなります。

本来、野生鳥獣は、それぞれがエサ場と認識する一定の行動範囲の中で生活しているといわれています。警戒心が強く、人が暮らす集落にはなかなか近寄りません。しかし、安心してエサを食べられる環境を与えてしまうことで、例えば人や車の気配があつても、より大胆に行動していると考えられます。また、栄養価の高い農作物などを食べることで出産頻度が高まり、逆に死亡率は低くなるのが予想されます。結果的に個体数は増加し、生息分布をさらに広げる可能性が高くなります。



自宅脇の畑で野菜を育てる今キヨさん

「4年くらい前から、サルが家のすぐ前の畑に現れるようになって、ジャガイモやナスなどの野菜を食べて荒らしていくようになりました。多い時は、20匹くらいの群れで現れます。ちょうど収穫時期を狙って来るので、頻繁に畑の見回りを行い、サルが出た時は追払い用の火花を使うなどの対策をしています。去年までもっとたくさん種類の野菜を作っていました。が、あまりに荒らされるため、今年から野菜の種類を減らしました。近所でも被害に遭つてい

る人が多く、なかには野菜づくりをやめてしまった人もいます。野菜づくりができなくなつては困るので、より被害が減るような効果的な対策があれば助かります。」

被害拡大を防ぐために

こういった被害の拡大を防ぐためには、野生鳥獣の特徴や習性を知つたうえで、行動範囲や被害状況などの情報を共有し、被害に対する効果的な対策を実施していくことが必要です。

町では、小国町猟友会や関係機関などで構成する、小国町特定鳥獣被害防止対策協議会を組織し、出没情報や被害情報を共有して、被害防止に関する対策を協議しています。また、野生鳥獣の中でも特に農作物被害が多く、人への危害を加える可能性の高い、ニホンザルとツキノワグマを対象として、平成25年3月に小国町鳥獣被害防止計画を策定しました。

計画では、ニホンザルにつ

ツキノワグマの特徴



写真提供：大型獣類専門獣医師 東 英生 氏

- ☑ 明け方と夕方に活動することが多い。
- ☑ 雑食性で、アリや木の実などを食べる。
- ☑ 嗅覚や聴力が非常に優れている。
- ☑ 臆病な性格。
- ☑ 低音には鈍感だが、高音には敏感なため、鈴や笛などの音を警戒する。
- ☑ 胸に三日月形の白い模様がついている。(平成18年には、人家の庭にあるカキの実を狙って町中心部に出没。)

ニホンザルの特徴



- ☑ 日中群れで活動することが多い。
- ☑ 主に視覚で物事を判断する。
- ☑ 雑食性で、果実、植物の葉、芽のほか、冬には木の皮を食べる。
- ☑ 学習能力が極めて高い。
- ☑ 新しいものや環境を警戒するが、いったん慣れてしまうと大胆に行動する。
- ☑ 作物のおいしい部分だけ食べるので、食べ残しが散乱する。

いて、町内の生息状況調査を行い、地域ごとに群れの行動態様を把握していきます。

また、追払い用花火の配布や、箱ワナでの効果的な捕獲にむけた技術研修を行います。

ツキノワグマについては、目撃報告があった箇所へのノボリの設置や、警察においてパトロール活動を行うなど引き続き警戒活動を行い、入山時の注意事項についての隣組回覧などの周知活動を継続していきます。

また、小国町ニホンザル保護管理事業実施計画と山形県ツキノワグマ保護管理計画に基づいて、それぞれの捕獲活動を行っていきます。

町の対策以外にも、自分の土地は自分で守るという住民の取り組みも、対策として欠かせません。

人が生活する環境を、野生鳥獣にとって良いエサ場と認識させないために、草刈りをこまめにする、家庭の生ごみや畑の野菜くずを放置しないといった、地道な農地管理が

大切なことです。

**適切な捕獲を
継続するために**

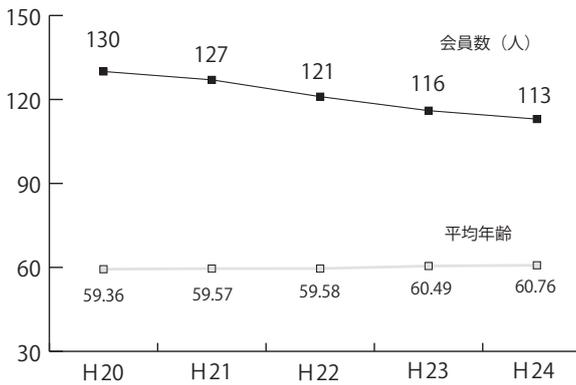
野生鳥獣被害の拡大を防ぐため、小国町猟友会の存在が重要となっています。

猟友会では、捕獲等による個体数調整等を行っています。最近では会員の高齢化や担い手不足による会員数の減少(表2参照)が課題となっています。

猟友会会長の金熊太郎さん(小渡)は、「ここ数年、野生鳥獣の出没や被害情報が増えてきています。その一方で、会員数が減少しているため、出動要請に即座に対応できないこともあります。また、経験豊富なベテランが、狩猟の技術や知識を若手に引き継ぎきれないまま退会してしまうこともあります。猟友会の活動を維持し、住民の安全を守っていくためにも、会員数の確保が重要となっています。」と話してくれました。

そうした中、町外出身者が猟友会に加入するといった新

表2 小国町猟友会会員数の推移



たな動きも始まっています。2年前、猟友会に加入した金野伸さん（沼沢）は、「出身は宮城県気仙沼市で、もともと自然や山、そこに根付いている文化に興味があり、小国町に来ました。猟友会員は、確かな技術を持ち、担当地域の地理を熟知しています。それにより、安全で的確な狩猟活動が行われてきたと思いますし、それを引き継いでいきたいと考えています。猟銃や狩猟免許の維持、毎年の狩猟登録などにかかる経費が自己負担になるのは大変ですが、先輩がたの指導のもと、狩猟



金野 伸さん

技術や知識を高め、自然を相手にするという覚悟を持ちながら活動していきたいです。」と話してくれました。現在、猟友会には、町外出身者が金野さんを含め7名所属しています。

こうしたことから、町では小国町猟友会の活動に支援するほか、猟友会会員の減少に対応するため、狩猟免許（猟銃、ワナ猟）及び猟銃所持許可の取得費用について助成を行い、会員の負担を軽減して、適切な捕獲活動が継続できるように、会員数の確保に努めています。

自然と深く関わって きたマタギ文化

本町の小玉川地区や五味沢地区、金目地区などでは、山の神を信仰し、厳しい戒律を

守りながら、集団で伝統的な狩りを行ってきたマタギ文化が伝承されています。

マタギは、獣や魚、山菜などを採って食糧を確保し、その豊かな自然を愛しながら山の神に感謝する心を持って、先祖代々受け継がれてきた山を守ってきました。その中で、獲物の捕獲方法や加工利用等の技術が育まれ、そこで培われた地域の山々の地理的、生態的な知識を受け継いでいます。

また、必要以上の捕獲はしない、獲物は参加者全員で平等に分けるなど、戒律や習俗を守り続けることが、おのずと動物の乱獲や過剰な採集を防ぐことにもつながってきました。それは、山に生きる人々の自然の暮らしを守る生活の知恵であり、豊かな自然環境を後世へ引き継いでいくためでもあったのです。こうした自然との深い関わり合いが、野生鳥獣にとつての抑止力となり、まさに自然との共生がなされてきました。

町では、これまで人と自然、

人と野生鳥獣との関係性が良好に保たれてきたように、このようなマタギ文化をはじめとした知恵と技の継承と発展を、まちづくりの重要な柱に位置付けて、取り組みを進めています。

野生鳥獣との 共生を目指して

このように、住民の安全、安心な生活環境を維持していくためには、本来、野生鳥獣が暮らすべき生活の場を確保し、これまで培われてきた自然との関わり合いの文化を、いかにして伝承していくかが重要になります。

さらに、野生鳥獣の生態や特徴を理解して、人里へ呼び寄せる要因を減らすための効果的な対策を検討し、実行していかなければなりません。町では、県や猟友会などの関係機関と引き続き連携を図りながら、人と野生鳥獣が豊かな自然環境の中で共に暮らし、適切な野生鳥獣の保護管理に努めていきます。

犯罪から町を守るために ～街頭防犯カメラ設置～

町では、住民が安心して暮らせるまちづくりの一環として、白い森ショッピングセンターアスモ北側駐車場の街路灯上部に、町内では初めてとなる防犯カメラ1台を設置しました。

これは、犯罪の未然防止や犯罪が発生した際の検証、住民の防犯意識の向上を目的としています。

7月23日には、現地で防犯カメラ設置式が行われ、町や小国警察署、防犯関係団体などから約40人が出席しました。出席者は、カメラが実際に撮影している映像をパソコンで確認し、犯罪防止につながるよう期待していました。



防犯カメラの設置式

第23回参議院議員通常選挙 結果

小国町の投票率は
80.03% (県選出)

第23回参議院議員通常選挙の投開票が、7月21日に行われました。

今回の投票率(県選出)は、県内第1位の80.03%で、75.53%だった前回(第22回)と比べ、4.5ポイント上回りました。小国町における各候補者並びに政党ごとの得票結果は、次のとおりでした。

※いずれも届け出順

【山形県選出議員選挙】

当日有権者数	7,172 人
大沼 みずほ	1,437 票
太田 としお	119 票
しろとり 良太	20 票
舟山 やすえ	4,083 票

【比例代表選出議員選挙】

当日有権者数	7,172 人
みんなの党	179,000 票
民主党	1,181,306 票
新党大地	12,000 票
社会民主党	158,000 票
生活の党	29,000 票
みどりの風	726,438 票
自由民主党	2,208,129 票
日本共産党	223,000 票
公明党	449,000 票
緑の党グリーンズジャパン	83,000 票
日本維新の会	206,125 票
幸福実現党	11,000 票

(各政党等の得票数には、名簿登載者の得票数を含む)

伊藤忠吾さんが人権擁護委員に再任

7月1日付けで、伊藤忠吾さん（玉川）が、人権擁護委員に再任されました。任期は3年間です。

人権擁護委員は、町が議会の同意を得て候補者を推薦し、それを受けて法務大臣が委嘱するものです。

普段の生活の中で困っていることがあれば、人権擁護委員に気軽に相談ください。また、町でも、人権擁護委員による相談会を行っています。併せてご利用ください。（日程はP14参照）

人権擁護委員は次のかたがたです。

- 伊藤忠吾さん（玉川）
- 伊藤れい子さん（叶水）
- 鈴木恵子さん（緑町）
- 宮崎宏夫さん（町原）

米坂線整備促進期成同盟会 総会が本町で開催



第27回米坂線整備促進期成同盟会（会長：平田大六新潟県関川村村長）の総会が、7月3日、総合センターを会場に開催されました。総会には、同盟会を構成する沿線の各自治体や関係団体から、34人が出席しました。

平成25年度の事業計画などを決め、任期満了に伴う役員改選により、新会長に盛田信明小国町長が選出されました。任期は2年間となっています。

～町長室便り～
雨二モマケズ⑩

一服の清涼、善意の心に感謝

盛田信明



小国町の春を告げる一大イベントは、例年5月のゴールデンウィークに開催される「おぐに石楠花まつり」です。今年も、愛好家のかたがたが丹精込めた自慢の石楠花で、小国町を訪れる多くの皆さまに楽しんでいただきました。また、会場には、野点の茶席があります。華やぐ石楠花の中に、抹茶の点前をいただきながら、そこにひとときの出会いの空間が生まれます。

私は、3年前から茶道を習い始めました。それは、「人との出会いを一生に一度と思い、相手に対し最善を尽くす」という「一期一会」の茶道の精神が、人生においても、町づくりにおいても相通じるものと思ったからです。知れば知るほどに、その奥深さに驚かされます。このたび、おぐに石楠花まつり

つりの茶席を運営された江戸千家と宗徧流の社中のかたがたから、チャリティ茶席の収益金の寄付をいただきました。「福祉に役立ててください。」という善意に心から感謝するとともに、改めて「一期一会」の茶道の精神に思いを馳せました。まちづくりの基本は、自助、共助、公助です。他人を思いやる温かい心で、「町民の幸せづくり」に邁進してまいります。



江戸千家の伊藤キヨ子さん（右）と宗徧流の今富子さん（中央）

平成25年度 小国町 消防操法大会

小国町消防操法大会が、6月30日、消防小国分署前訓練場で開催されました。

この大会は、消防団の消火活動のスピードや技術を競うもので、競技は小型ポンプの部、小型ポンプ積載車の部、ポンプ車の部の3種目が行われました。

選手たちは、消防小国分署



一人ひとりの全ての動作が勝敗を左右する

職員から指導を受け、早朝や夜間に練習を重ねながら、この日の大会に備えてきました。

大会では、指揮者の指示に合わせて、迅速かつ的確な動きを見せ、練習してきた成果を発揮していました。

それぞれの種目で優勝したチーム（小型ポンプの部は2位まで）は、7月14日に、長井市で開催された西置賜支部大会に出場し、健闘しました。



熱中症を 予防しましょう

熱中症は、高温多湿な場所、体内の水分や塩分のバランスが崩れたり、体温の調節の働きがうまくいかなくなることで、体内に熱がたまりやすくなります。

その結果、筋肉痛や大量の発汗、吐き気や倦怠感などの症状が現れ、重症になると意識障害が起こります。

熱中症の予防策

- ◎ こまめに水分や塩分を補給しましょう。
- ◎ 室温が28℃を超えないように、扇風機やエアコンを使った温度調整をしましょう。
- ◎ 外出時は涼しい服装で、日よけの帽子や日傘も利用しましょう。
- ◎ 無理せずに適度に休養しましょう。
- ◎ 日ごろから栄養バランスの良い食事と十分な睡眠をとりましょう。

「横川ダム」

夜間照明設備点検と
巡視訓練のお知らせ

横川ダムでは、夜間に発生した出水、地震等の非常時にも万全を期すため、「夜間巡視用の堤体照明設備の点灯試験」と、「ダム管理職員による夜間の巡視訓練」を実施します。

▽点検概要

- ① 場所 横川ダム（綱木箱口）
 - ② 点灯期間 8月9日（金）～15日（木）
 - ③ 点灯時間 18時30分～21時
 - ④ 点検者 羽越河川国道事務所職員及び委託職員
- 堤体照明設備は、普段は消灯しています。今回の照明設備の点灯試験時には、ライトアップされたダムを見ることが出来ます。

■問合先

横川ダム管理支所
（☎65-23363）へ

置賜地方婦人大会

健康やかな
地域社会を目指して

第56回置賜地方婦人大会が、7月18日、総合センターを会場に行われました。

これは、置賜地方の婦人会員が一堂に会して研修会等を実施するもので、各市町を会場に毎年開催されています。

当日は、南陽市、川西町、飯豊町、小国町の婦人会から106名が出席しました。

始めに、置賜広域病院組合副医療監の松橋昭夫氏による講演が行われ、「豊かな生活環境により、生活習慣病にかかる人が増えている。ながら運動やカロリーを控えた食事を意識して、自分で身の回りのことができる健康寿命を延ばしていきたいましよう。」と話されました。松橋氏の軽妙な話しぶりに、笑いの絶えない講演会となりました。

その後、各婦人会からの活動発表やアトラクションが行われ、会員同士の交流が深まった有意義な一日となりました。



小国音頭など4曲を披露した小国婦人会



松橋昭夫氏による講演

75歳以上のかたの健康診査のお知らせ

- 対象者 75歳以上のかた
- 料金 無料
- 検査項目
 - ①身長 ②体重 ③血圧 ④内科診察
 - ⑤尿検査 ⑥血液検査 ⑦心電図検査
 - ⑧眼底検査
- 受診方法
 - ◇総合検診会場で受診する場合
⇒健康福祉課（☎61-1000）へ
当日、検診会場においでください。
事前に問診票や尿器の送付を希望されるかたは、健康福祉課までお電話でお申込みください。
 - ◇町立病院で受診する場合
⇒町立病院（☎61-1111）へ
※事前予約が必要です。
- 持ち物
受診日当日に保険証（後期高齢者医療被保険者証）を必ずお持ちください。

国民健康保険被保険者証更新のお知らせ

- 現在国民健康保険加入者に交付している「国民健康保険被保険者証」の有効期限は、平成25年8月31日までとなっています。新しい被保険者証は、8月末までに世帯主あてに郵送します。
- 古い保険証については、町民税務課に回収箱を設置しますので、9月1日以降に返却ください。
- ◎学生用の被保険者証について
学生で、小国町から転出しているかたの被保険者証については、更新の手続きが必要です。在学証明書または学生証(写し可)を添付のうえ、申請書を町民税務課まで提出してください。なお、8月16日(金)まで申請していただくと、ご家族の分と一緒に郵送できます。

■問合せ先 町民税務課国保医療担当へ
(☎62-2261)

交流が深まった熱い一日 ～ニュースポーツ大会～



小国町ニュースポーツ大会が、7月15日、町民総合体育館などを会場に開催され、小学生からお年寄りまで多くの町民が参加しました。

当日は、あいにくの悪天候のため、ソフトバレーボールとゲートボールの2種目となりましたが、真剣勝負の中にも和気あいあいとした雰囲気、交流を深めていました。2種目総合得点により、第1位に沖庭、第2位に町岩東、第3位に東部、南部が入賞しました。

もしもの場合に備えて ～お父さんお母さんのための救急講座～

町内各保育園において、6月下旬から7月上旬にかけ、園児の保護者や保育園の職員を対象とした救急講座が開かれました。

町立病院の伊藤宏医師や、消防小国分署職員、応急手当普及員らが講師となり、子どもが水難事故にあった場合の救命措置などについて指導を受けました。参加者は、練習用の人形やAED（自動体外式除細動器）などを使い、実際に事故が起きた場合を想定しながら、真剣に救命処置を施していました。



シリーズ 協力隊通信 ③

「牛を飼うことから学ぶ」

緑のふるさと協力隊

樽川 美穂



牛のエサ（デントコーン）への追肥作業

「効率重視」「儲ける」私はこの言葉があまり好きではありません。この言葉が後からついてくる、それが本当に良い仕事の循環だと思います。生活をするためにそんなきれいなことは言ってもらえない、とにかくお金を稼がなくては、と仕事をしている人が以前の私の周りには多くいました。

先日、いつもお世話になっているかたと、川西町の子牛市場に行きました。牛を飼いながらの生活は、365日まさに休みなしの仕事です。それは、米や野菜を扱う農家も同じことですが、牛の場合、より人間に近い「命」を扱うという点で「甘い気持ちでは飼えないですね。」と言うと、そのかたは「そんなに難しく考えなくていいんだよ。ただ牛が好きでやりがいがあるからやっている。」と教えられました。牛を効率良く育てることよりも可愛がって育てる。その結果、良い牛に育ち高値で売れる。決して高値で売ることだけに執着しない、どんな仕事にも共通する「理想に近い循環」を発見した一日でした。

お知らせコーナー

募集

町営住宅入居者募集

《小坂町勤労者住宅》

2K 2戸（2階・3階）

■家賃 33,000円

■対象 町内の事業所にお勤めのかた

■敷金 家賃の3カ月分

■募集期限 8月9日(金)

■入居時期 8月下旬以降

■問合せ

地域整備課建設管理室へ

県営住宅入居者募集

■募集住宅

3DK 1戸

■家賃 所得により決定

■対象 同居親族がいるかた
(所得制限あり)

■敷金 家賃の3カ月分

■募集期限

8月19日(月)から8月23日(金)

■入居時期 10月上旬

■問合せ

県営住宅指定管理者

(株)西王不動産置賜事務所

(☎24・2332)へ

ご案内

西置賜行政組合

消防職員採用試験

■採用予定人員

2名程度

■受験資格

昭和60年4月2日以降に生まれ、高校卒（平成26年3月までに卒業見込みのかたを含む）以上の学歴を有するかたで、長井市、小国町、白鷹町、飯豊町の居住者または当該地域に居住予定のかた

■受付期間

9月4日(水)～9月25日(水)

午前8時30分～午後5時

(土、日、祝日を除く)

※受付最終日の日時必着

■試験日及び試験会場

10月27日(日)

長井市置賜生涯学習プラザ

■受験申込書請求先

西置賜行政組合事務局、消防本部・消防署、消防署各分署

■受付・問合せ

西置賜行政組合事務局

(☎88・4336)へ

町内の空間放射線量をお知らせします。

～いずれの場所の数値も
人体に対して影響のない水準です～

■7月22日(月)の空間放射線量

測定場所	測定値 ($\mu\text{Sv/h}$)
旧北部小中学校 グラウンド	0.10
沖庭小学校 グラウンド	0.10
旧小玉川小中学校 グラウンド	0.08
旧玉川小中学校 グラウンド	0.10
小国小学校 グラウンド	0.10
小国中学校 グラウンド	0.11
叶水小中学校 グラウンド	0.11
旧伊佐領小学校 グラウンド	0.11
旧白沼小中学校 グラウンド	0.11

※測定値は地上から50cmの高さの値で、単位は1時間あたりのマイクロシーベルトです。

■問合せ 町民税務課町民生活担当へ

置賜広域行政事務組合

職員採用試験

■採用人数

①上級行政 1名

②消防士 5名程度

■受験資格

①昭和59年4月2日から平成

4年4月1日までに生まれ

たかた

②昭和59年4月2日から平成

8年4月1日までに生まれ

れ、採用後に米沢市、南陽

市、高畠町、川西町に居住

できるかた

■試験日及び試験会場

10月27日(日)

置賜広域行政事務組合千代

田クリンセンター

※消防士の体力試験は、28

日(月)高畠町営体育館で行

います。

■受付期間

9月17日(火)～10月11日(金)

■受験申込書請求先

置賜広域行政事務組合事務局総務課、消防本部及び各消防署、置賜地域の市役所及び町役場（本組合のホームページからのダウンロードも可）

■申込・問合せ

置賜広域行政事務組合事務局総務課 職員採用試験担

当(☎23・3246)へ

今月の出前町長室は以下のとおりです。お気軽においでください。

7日(水)17:00～19:00、27日(火)10:00～12:00 【アスモ街なか情報ステーション】

町長室専用メール shiroimori@town.oguni.yamagata.jp 町長室専用 FAX 0238(62)2611

子育て支援センターから

☆あそびの広場☆

■日程 8月6日、20日、27日(子育て講座・親子交通安全教室)

■時間

午前10時～11時30分

■場所 健康管理センター

■対象者 0歳から入園前のお子さんとお家のかた

☆なかよし広場☆

■日程 8月1日、8日、22日、29日

■時間

午前10時～11時30分

■場所 おぐに保育園

■対象者 0歳から入園前のお子さんとお家のかた

☆赤ちゃん広場☆

■日程 8月8日、22日

■時間

午後1時～午後3時30分

■場所 おぐに保育園

■対象者 生後4カ月から18カ月のお子さんとお家のかた

8月の保健カレンダー

1. 各健診の日程等

■4カ月児健診

- ・期 日 8月30日(金)
- ・受付時間 13:10～13:20
- ・対 象 平成25年4月生まれ

■1歳児健診

- ・期 日 8月30日(金)
- ・受付時間 13:00～13:10
- ・対 象 平成24年8月生まれ

■2歳児歯科健診

- ・期 日 8月28日(水)
- ・受付時間 13:00～13:15
- ・対 象 平成22年12月、平成23年1月、2月生まれ

2. 場 所 健康管理センター

3. その他 母子健康手帳を持参ください。

4. 問合先 健康管理センターへ

求 人 情 報

右の表は7月23日現在でハローワークへ登録された求人のうち、小国町をおもな就業先としている求人情報です。既に雇用が確定している場合がありますので、ご了承ください。

求人情報の詳細については、ハローワーク長井(☎84-8609)へ。

今月の納税 2013.8

8月の税金等の口座振替は、次のとおりです。振替日の前日まで、指定の口座に入金してください。

- 8月26日(月) 水道料
- 9月2日(月) 町県民税(2期)、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料、下水道料、簡易水道料、住宅使用料、保育料等

■問合先

町民税務課税政管理室へ

事業所名	職 種	求人数	勤 務 時 間
小国町森林組合	伐採、集材作業員	2人	7:30～17:00
安部工業(株)	型枠大工、一般作業員	2人	8:00～17:00
(株)高橋工務店	建築作業補助員	1人	8:00～17:00
(株)ケイプロダクツ	受注管理、ショッピングサイト管理、自動車整備	3人	9:00～18:00
(株)山芳工務店	電気設備施工管理	2人	8:00～17:00
(株)船山工務店	土木作業員	1人	8:00～17:00
(株)横川建設	配送運転手、現場管理、重機オペレーター見習い	6人	8:00～17:00
遠藤建設(株)	重機オペレーター、普通作業員	3人	8:00～17:00
エフワン警備保障(有)	警備幹部候補者、セキュリティスタッフ	2人	8:00～17:00ほか
(株)小国自動車整備工場	整備工	1人	8:00～17:00
大河内産業(有)	ダンプ、重機運転士、一般事務員ほか	8人	8:00～17:00
(株)ナウエル	ホールアシスタント(置賜エリア)	5人	8:30～19:00の間の3時間以上

※今月は、7月以降に登録された求人掲載しています。

大相撲東関部屋小国合宿

自由に見学できますので
ご声援をお願いします

- けいこ日時 8月13日(火)~18日(日)
7:00~10:00
- けいこ場所 コバレントマテリアル(株)
小国事業所の相撲場
- 問合先 東関部屋小国後援会事務局
(☎62-3278)へ

ふるさと奨学ローン 生活応援ローンのご案内

~ふるさと奨学ローン~

ご子弟が卒業後、県内に就職・就業した場合は、それ以降の利子に対して、元金200万円を限度に、教育基金協会から年1.00%の利子補給が受けられます。

■使いみち

大学や専門学校等の学資金、住居・生活資金など

- 融資金額 最高1,000万円
- 融資金利 年2.50%から3.65%
- 返済期間 最長10年

~生活応援ローン~

小国町と労働金庫が協力し低利で融資する制度です。自動車購入や教育資金、リフォーム資金など、生活資金全般にご利用いただけます。

■融資対象者

会社や商店に1年以上お勤めのかたで、労働組合がない、または職場に融資制度のないかた

- 融資金額 150万円以内
- 融資金利 年2.60%

申込み・問合先 東北労働金庫小国支店
(☎62-4456)へ

相 談

▽年金相談

- 日 時 8月21日(水)
10:30~14:00
- 場 所 役場町民相談室
- 対応者 米沢年金事務所職員
- 申込み 事前に申込みが必要です。
- 申込・問合先
町民税務課住民窓口担当へ

▽人権相談

- 日 時 8月21日(水)
10:00~12:00
- 場 所 総合センター
- 対応者 町人権擁護委員
- 問合先 町民税務課住民窓口担当へ

▽消費者相談会

- 日 時 8月24日(土)
10:00~15:00
- 場 所 役場雇用相談室
- 対応者 司法書士 舟山健蔵氏
- 申込み 事前に申込みが必要です。
- 申込・問合先
町民税務課町民生活担当へ

▽弁護士無料法律相談

- 日 時 9月6日(金)
10:00~15:00
- 場 所 総合センター
- 対応者 町顧問弁護士
- 申込み 8月30日(金)まで申込み
- 申込・問合先
町民税務課町民生活担当へ

総 合 セ ン タ ー 図 書 室 か ら

~新着図書~ . . . 休館日 . . . 毎週月曜日・祝日

- | | |
|------------------|---------|
| ◇つくもがみ遊ぼうよ | 畠 中 恵 |
| ◇雑談力が上がる話し方 | 齋 藤 孝 |
| ◇夢幻花 | 東 野 圭 吾 |
| ◇ペコロスの母に会いに行く | 岡 野 雄 一 |
| ◇フィギュアスケート疑惑の高得点 | 猫 宮 黒 空 |
| ◇怒らない技術 | 嶋 津 良 智 |
| ◇世界で活躍する日本人全6巻 | |

さいわい荘盆踊り大会

- 日 時 8月10日(土)
子どもの部 15:00~
大人の部 15:30~
- 場 所 さいわい荘 大ホール
- その他 室内で開催しますので履きを持参してください。
- 問合先 さいわい荘
(☎62-3821)へ



- 小国町役場 ☎62-2111(代) fax62-5464
- 行政管理室 ☎62-2112 ●政策企画室・地域振興室 ☎62-2264
- 国保医療担当 ☎62-2261 ●税政管理室 ☎62-2403 ●住民窓口担当・町民生活担当 ☎62-2260
- 農林振興室 ☎62-2408 ●商工観光室 ☎62-2416 ●会計室 ☎62-2406
- 建設技術室 ☎62-2432 ●議会事務局 ☎62-2448 ●建設管理室・水道管理室 ☎62-2431

のんびり森日和 "もり" に癒される森林セラピーと アートで過ごす一日

- 日 時
8月18日(日) 9:30~16:00
- 場 所
森林セラピー基地
「ブナの森 温身平」
(9:30飯豊山荘前集合)
- 日 程
午 前 森林セラピー体験
午 後 森の絵はがきを作ろう
- 定 員 先着15名
- 対 象 一般のかた、親子
- 参加費 2,000円
(材料費、セラピー弁当代、
保険料等)
- 申込期限 8月14日(水)
- 申込・問合せ
NPO法人ここ掘れ和ん話ん探検隊
(☎050-7507-5955) へ

第52回少年の主張小国地区大会 ~中学生の熱い思いをお聞きください~

中学生を対象とした少年の主張小国地区大会が開催されます。多数のかたの来場をお待ちしております。

- 日 時 9月3日(火) 13:30~15:30
- 場 所 小国中学校 体育館
- 弁 士 町内各中学校から計5名程度
- 問合せ 町民税務課町民生活担当へ

平成26年1月から、記帳・帳簿等の 保存制度の対象者が拡大されます

個人の白色申告者のうち、前々年分あるいは前年分の事業所得、不動産所得または山林所得の合計額が300万円を超えるかたに必要とされていた記帳と帳簿書類の保存が、これらの所得を生ずべき業務を行う全てのかた(所得税の申告の必要がないかたを含みます。)について、平成26年1月から同様になります。

詳細は、国税庁ホームページをご覧ください。

- 問合せ 長井税務署 (☎84-1810) へ

入札結果情報 (平成25年6月21日~7月20日実施)

単位 (円)

入札日	工 事 名	施行場所	工期(完了)	予定価格	落札業者	落札価格
H 25.6.27	平成24年度繰越 小国町公共下水道事業 污水管(第3工区)布設工事	田沢頭	H 25.10.25	39,364,000	(株)船山工務店	38,000,000
H 25.6.27	平成24年度繰越 小国町公共下水道事業 田沢頭1号マンホールポンプ設備工事	田沢頭	H 25.10.11	10,894,000	荏原実業(株) 東北営業所	9,300,000
H 25.6.27	トンネル非常警報設備保守点検業務委託	綱木箱口他	H 26.3.31	1,949,000	(株)東洋技研 山形営業所	1,700,000
H 25.6.27	町道湯の花笹生屋敷線用地測量業務委託	増岡	H 25.8.23	1,244,000	(有)小国測量 設計事務所	1,200,000
H 25.6.27	平成24年度繰越 都市再生整備事業町道緑 町6号線他3路線 道路詳細設計業務委託	緑町	H 25.7.22	3,416,000	(有)小国測量 設計事務所	3,200,000
H 25.6.27	小国町都市計画公園(東原公園・兵庫館 公園)ブランコ撤去及び設置工事	東原・兵庫館	H 25.8.30	1,140,000	斎藤建設(株)	1,050,000
H 25.7.1	小国町総合スポーツ公園町民野球場防球 ネット修繕工事	小国町	H 25.8.23	5,021,000	小国開発(株)	4,700,000
H 25.7.1	小国町民総合体育館耐震診断業務委託	岩井沢	H 26.3.10	5,198,000	(株)本間利雄 設計事務所	5,000,000
H 25.7.9	平成25年度デジタルX線透視診断装置購入	あけぼの	H 25.8.30	23,000,000	東北医療機器(株)	22,440,000
H 25.7.9	平成25年度ナースコール設備購入	あけぼの	H 25.9.30	19,000,000	山形パナソニック(株)	18,000,000
H 25.7.11	ドクターヘリ・ランデブーポイント等整 備工事	あけぼの	H 25.9.10	25,410,000	小国開発(株)	25,000,000

※金額は消費税及び地方消費税を含みません。

戸籍のまど

誕生おめでとうございます。

- | | | | |
|-------|----|-----|---------|
| 小国小坂町 | 木村 | 帆花 | (満子 聡) |
| 緑町 | 塚原 | 悠叶 | (也恵 鉄路) |
| 岩井沢 | 塚原 | 莉世 | (修子 陽) |
| 大宮 | 遠藤 | 柚壽 | (壽美 寛佐) |
| 小国町 | 伊藤 | いろは | (純織 沙) |

おくやみ申し上げます。

- | | | | |
|-------|----|-----|------|
| 東原 | 加藤 | とよ | (89) |
| 緑町 | 酒井 | 茂 | (69) |
| 小国小坂町 | 緒形 | ケサノ | (88) |
| 増岡 | 小関 | 浩明 | (53) |
| 小国町 | 安部 | ハルエ | (99) |
| 種沢 | 中澤 | はま | (89) |
| 幸町 | 高橋 | ヤエ子 | (66) |
| 石滝 | 齋藤 | 美喜 | (91) |
| 五味沢 | 舟山 | 榮一 | (81) |
| 尻無沢 | 栗田 | トメ | (99) |
| 朝篠 | 川崎 | 勝雄 | (74) |

人口のうごき

人口 男・・・4,196人(-8)
 女・・・4,414人(-11)
 計・・・8,610人(-19)
 世帯数 3,215世帯(-4)
 平成25年6月30日現在

～ふるさとへの想い～

シリーズ④ 『小国町の温かさ』

鍼灸按摩
 マッサージ指圧師

齋藤 良太さん
 (東京都品川区在住)

東原出身



患者さんの笑顔がチカラになります。

高校卒業後、ほとんど県外暮らしの私ですが、毎年お盆と正月は実家に帰省します。友達や家族に会えるのはもちろんですが、小国町の空気や自然が好きなので楽しみにしています。季節ごとに大きく変わる自然そのものの表情は、イルミネーションや人工的な装飾とはまた違った美しさで、いつも癒されます。

お盆は、実家の地区のお盆踊りがあり、小さい頃からお世話になっている友達の家族や近所のかたがたと会えるのも、楽しみのひとつです。昔と変わらない優しさ、温かさ、にぎやかさで迎えてくれて、こういう温かい人の繋がりの中で育ててもらったことは、本当にありがたいことだとあらためて感じさせてくれます。

現在は、東京で鍼灸按摩マッサージ指圧師の資格を取得し、訪問マッサージの仕事をしています。患者さんのお宅を訪問し、マッサージやリハビリなどを行っており、一人での通院や外出が難しい高齢者の患者さんが多いです。お宅にお邪魔するので、患者さんご家族や介護に携わるかたとのコミュニケーションも重要です。私自身が受けてきた優しさ、温かさ、時にはにぎやかさを持って患者さんと接し、携わるかたとも温かい繋がりを築きながら、仕事に取り組んでいきたいと思っています。

編集後記

6月30日に開催された、小国町消防操法大会では、出場選手の真剣な表情をカメラに収めようと、シャッターを押しました。私も選手として、3年前にこの大会に出場しました。ホース1本担ぎながら走るだけでも大変ですし、放水時の水圧は、体に想像以上の力がかかります。選手たちは、放水までの時間を1秒でも縮めるために、連日、夜遅くまで何度も練習を繰り返して、この大会に臨みます。こうした日々の努力を積み重ねてきた結果が、いざ出動の際に生かされ、町民の生活を守ることにもつながっているのだとあらためて感じました。(伊藤)